

ユニバーサルツーリズム情報発信に係る取材記事作成業務委託公募型プロポーザル 質問回答書

No.	該当箇所	質問事項	回答案
1	仕様書 5 (1)(2)	各エリアの取り組み内容やターゲット（高齢者なのか障がい者なのか、何の障がいをお持ちの方なのか等）が決まっていたら、可能な範囲でご教示ください。取り組み例だけでも構いません。 取材・撮影内容の理解による具体的な御見積作成や記事イメージのご提案につなげたいと考えております。	同エリア内でも施設や取組によってターゲットが異なるため、一概には言えません。 【取組例】 この度県が「ひょうごユニバーサルな観光地」に決定した3地区（ア～ウ）では、以下の記者発表資料に記載の取組が計画されていますので参考としてください。 <a href="https://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/documents/g_kaiken20240904_02_01.pdf">https://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/documents/g_kaiken20240904_02_01.pdf</a>
2	仕様書 5 (3)	紙面印刷用記事は納品がPDFデータとなっておりますが、制作に使用するソフトは何を使用しても構いませんか。	特に指定のソフトはありません。
3	仕様書 5 (3)	紙面印刷用記事でご希望・イメージされている他自治体や他団体のデザイン・レイアウトはありますか。	具体的な希望やイメージは示しませんので、効果的なデザイン・レイアウトをご提案ください。
4	仕様書 5 (3)	「1エリア＝1記事」（4,000字、A4版6枚以内、写真10枚以上）という考え方でよいでしょうか。	ご理解のとおりです。
5	仕様書 5 (3)	英語版も印刷用PDFが必要でしょうか。	印刷用PDF記事についても英語に翻訳したものを作成してください。
6	仕様書 5 (3)	日本語および英語は併記か、もしくは別々に作成か。どちらかご教示願います。	日本語の記事と、それを英語に翻訳したものをそれぞれ作成してください。
7	仕様書 5 (4)	「専門家による内容確認」の専門家のレベルは特に問われませんか。資格所有者や校閲業者でなくとも、観光や行政の編集記事の校正に精通したものであれば可でしょうか。	記事の内容に応じて、その分野に精通した者による内容確認を実施してください。 【例】観光分野、福祉分野、交通分野等 資格所有者や校閲業者による確認は必須ではありませんが、効果的な確認方法等があればご提案ください。
8	仕様書 5 (4)	専門家とはどなたを指していますでしょうか。委託者側で選定することになりますでしょうか。	No.7を参照ください。 なお、委託者側から専門家等を指定することはありません。
9	仕様書 6 (2)	「各記事の校了後2週間以内」とは、完成した記事から随時納品という理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
10	仕様書 6 (2)	効率化のため日本語版のテキストがほぼ固まってから英文翻訳に入ります。日本語版と英語版はまとめて納品した方がよいでしょうか。それとも日本語版だけでも先に納品した方がよいでしょうか。	日本語記事を先に納品ください。日本語記事の校了後、英語への翻訳に着手してもらえば結構ですが、より効率的なスキームがあればご提案ください。
11	募集要項 4 (3)	持参/郵送/電子メールのうちどれか一つの方法で提出、という理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
12	募集要項 4 (3)	電子メールの場合10MB以下で、というご指定ですが、「ギガファイル便」などのファイル転送サービスではなく、メールに添付する形でよろしいでしょうか。	ファイル転送サービスによる提出も可としますが、その場合もファイルサイズは10MB以下となるようにしてください。
13	募集要項 4 (3)	副本（会社名無し）の提出は不要でしょうか。	不要です。
14	募集要項 5	企画提案書の「A4版10枚以内」は、表紙を含めて10枚以内でしょうか。	表紙を除いて10枚以内としてください。
15	募集要項 5	企画提案書の記載事項として業務体制図、事業スケジュール、事業者概要、過去実績をご指定いただいておりますが、これ以外にアピールしたいことがあれば、記載可能でしょうか。	募集要項に記載の項目以外にも、アピールポイントや独自提案等があれば、提案をお願いします。
16	募集要項 5	記事イメージは「A4版2枚程度」とのことですが、枚数に上限はありますか。	特に上限は定めません。
17	募集要項 5	ロゴを入れるとすれば「HYOGO!ナビ」になりますでしょうか。その場合、ロゴはHPからダウンロードしたものでよろしいでしょうか。	必要に応じて、「HYOGO!ナビ」又は「ユニバーサルツーリズム関連ロゴ（ユニバーサルなお宿、ユニバーサルツーリズムコンシェルジュ）」を使用ください。 提案書類の作成のために使用する場合に限り、HPからダウンロードしたものを使用いただいて構いません。